

# 東日本大震災の概要

平成23年3月11日に発生した地震は、国内観測史上最大となるマグニチュード9.0を記録し、激しい揺れとその後襲った巨大津波により、東北地方から関東地方の広範囲にわたり、沿岸部を中心に多数の死傷者や行方不明者を出し、各地に甚大な被害をもたらした。

被災地においては、道路、橋りょう、港湾、空港、電気、ガス、上下水道など市民生活に不可欠なライフラインが壊滅的な被害を受け、食料や燃料などの生活必需品や要員は不足し、大変厳しい生活を強いられた。

また、東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による放射性物質の漏えいによって、近隣住民は避難を余儀なくされたほか、農畜産物などの出荷制限や風評被害が起きるなど、事故発生から依然として収束の見通しは立っていない。

## 1.地震の概要(気象庁発表)

### ●平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震

- 地震名 平成23年(2011年)  
東北地方太平洋沖地震
- 発生日時 平成23年3月11日 14時46分
- 震央地名 三陸沖(北緯38度06.2分、東経142度51.6分)
- 震源の深さ 24km
- 規模 マグニチュード9.0※モーメントマグニチュード
- 市内の震度 震度6強：宮城野区  
震度6弱：青葉区、若林区、泉区  
震度5強：太白区
- 津波 3月11日 14時49分  
太平洋沿岸に大津波警報発表  
3月12日 20時20分  
大津波警報から津波警報へ切り替え  
3月13日 7時30分  
津波警報から津波注意報へ切り替え  
3月13日 17時58分  
津波注意報を解除  
※津波の高さ(仙台塩釜港)：7.2m(推定値)

### ●最大余震

- 発生日時 平成23年4月7日 23時32分
- 震央地名 宮城県沖(北緯38度12.2分、東経141度55.2分)

- 震源の深さ 66km
- 規模 マグニチュード7.2
- 市内の震度 震度6強：宮城野区  
震度6弱：青葉区、若林区  
震度5強：泉区  
震度5弱：太白区
- 津波 4月7日 23時34分  
宮城県に津波警報発表  
4月8日 0時55分  
津波警報解除

## 2.仙台市の被害状況

### (1)人的被害(平成24年3月6日現在)

#### ●死者

- 市内で死亡が確認された方  
797人(男性448人、女性349人)  
(仙台市民以外の方91人、市内で発見された身元不明の2人のご遺体を含む)
- 仙台市民の方  
872人(男性491人、女性381人)(市外で死亡が確認された方168人を含む)

※いずれも、ライフラインが停止し肺炎などを発症して回復することなく亡くなるなど、震災に起因して亡くなられた災害関連死の認定を受けた方143人を含む。

※本市独自の集計のため、警察発表の数値と異なる場合がある。  
※市内で死亡が確認された方のうち、ご遺体の発見場所の区分は以下のとおり(災害関連死の認定を受けた方を除く)。  
青葉区1人、宮城野区305人、若林区338人、太白区8人、泉区2人(合計654人)  
※行方不明者のうち死亡届の提出が確認された方については、宮城県の指導により死者数に含めないこととしている。

#### ●行方不明者

- 32人(男性17人、女性15人)  
(うち死亡届の提出が確認された方27人)

#### ●負傷者

- 重傷：275人(うち4月7日余震：6人)
- 軽傷：1,994人(うち4月7日余震：65人、  
7月25日余震：2人、7月31日余震：1人、  
8月19日余震：1人)

### (2)建物被害(平成24年1月8日現在)

- 全壊 28,885棟
- 大規模半壊 25,143棟

- ・半壊 71,835棟
- ・一部損壊 111,407棟

### (3) 宅地被害 (平成23年8月19日現在)

宅地被害数 4,031宅地

・地盤のみ	2,133宅地
・擁壁のみ	644宅地
・地盤+擁壁	1,254宅地

### (4) 消防活動

#### ●地震・津波に起因する災害出場件数(暫定値)

- ・火災 39件(うち4月7日余震:3件)
- ・救助 299件(うち4月7日余震:17件)
- ・救急 141件(うち4月7日余震:33件)
- ・ガス漏れ 113件(うち4月7日余震:52件)
- ・危険物漏れ 46件(うち4月7日余震:22件)
- ・自然災害(がけ崩れなど) 225件(うち4月7日余震:47件)

#### ●救助活動状況

- ・生存者救助 899人
- ・避難誘導 3,931人

### (5) ライフライン

- 電気 停電138万戸(宮城県)。仙台市内はおおむね5月10日復旧。
- 都市ガス 全供給停止358,781戸。4月16日全面復旧(津波被災地などを除く)。
- 水道 断水約23万戸(断水人口約50万人、断水率約50%)。3月29日全面復旧(津波被災地などを除く)。
- 下水道 津波被害で機能停止、簡易処理にて対応。4月18日脱水汚泥処理開始。
- 鉄道 東北新幹線4月29日全線運転再開。仙台空港アクセス線10月1日全線運転再開。
- 仙台空港 津波冠水。9月25日全面再開。
- 仙台港 6月5日フェリー全区間通常運航再開。
- 市営バス 3月12日主要幹線路線での運行再開、4月18日通常ダイヤでの運行に切り替え。
- 地下鉄 3月14日富沢・台原間運転再開、4月29日全線運転再開。

### (6) 避難所

#### ●避難所

- ・避難者数:最大105,947人(3月12日11時30分時点)
- ・避難所数:最大288カ所(3月14日8時00分時点)
- ・避難所閉鎖時期:7月31日(青葉区6月25日、宮城野区7月31日、若林区7月24日、太白区7月9日、泉区7月17日)

#### ●福祉避難所

- ・避難者数:288人 最大:168人(3月24日・25日)
- ・施設数:40カ所(老人福祉センター4カ所、障害者福祉センター4カ所、介護保険施設32カ所)
- ・避難所開設期間:3月11日~10月6日

#### ●被災者ショートステイ支援事業(1.5次避難支援事業)

- ・期間:6月29日~8月3日
- ・申込者総数:62組169人
- ・受入施設:秋保温泉7施設、作並温泉7施設

### (7) 応急仮設住宅 (平成24年3月9日現在)

- ・プレハブ仮設住宅:完成1,505戸、入居決定1,498戸
- ・借上げ公営住宅など:入居決定799戸
- ・借上げ民間賃貸住宅:入居決定8,603戸

### (8) 市内被害額の概要 (平成24年1月29日現在)

被害推計額:約1兆3,684億円

#### ●市有施設関係:約3,270億円

- ・水道、ガス、下水道などライフライン関係 1,680億円
- ・地下鉄、道路橋りょう、公園など都市基盤関係 1,270億円
- ・廃棄物処理施設など生活・衛生関係 20億円
- ・学校、市営住宅、庁舎など建築物関係 300億円

#### ●その他公共施設:約1,452億円

- ・交通関係 259億円
- ・ライフライン・保健医療関係 32億円
- ・公共土木関係 267億円
- ・文教関係 875億円
- ・その他 19億円

#### ●住宅・宅地:約6,086億円

#### ●農林水産業関係:約729億円

- ・農地、農業用機械など 721億円
- ・漁業関係 8億円

#### ●商工業関係:約2,147億円

※概数であるため、合計額は一致しない場合がある。  
 ※これらは概算額の推計であり、今後精査が進むことなどにより大きく変動する可能性がある。

# 仙台市内の津波被害

青葉区高野原



太白区緑ヶ丘



若林区荒浜



# および宅地被害の状況

仙台港付近



宮城野区蒲生付近



宮城野区岡田付近

